



せいわ通信



【内部資料】発行責任者
佐藤せい子を育てる会
会長 坪井英明

あなたの声を届けます！市議会議員は地域づくりのレポーター

2020年 春号 vol.67

これまで生きてきた中で、これほどの事はなかったと思う。新型コロナウイルス感染症の世界的拡大。真に、個人ではどうしようもないところまで来てしまっている。皆様大丈夫でしょうか?!びくびくしながら生活する不安感。外出しない訳にもいかない状況で、マスクをして出かけ、戻ったらしっかりと手洗いを励行している。議会では、このどんどん悪化する社会状況の中、負のスパイラルをいかに食い止められるかを議論、議決する、臨時議会が開催された。

4月15日現在、世界中で200万人超が感染し13万人超が死亡している。日本でも8,214人が感染、165人が死亡している。(志村けんさんの死亡は、かなりショックでした)静岡県では、87床の感染症ベットに42床に入院中との事。ニュースは、東京の医療機関の院内感染、クラスター状況を伝えている。小中学校・高校も、休校中。あれもこれも、あっちもこっちも。政治のリーダーシップが求められている。緊急事態宣言が出された7大都市。まだまだ収縮していない。強硬な事は言えず要請するのが精いっぱいとの事だが、イタリア、フランスのような医療崩壊状態、アメリカの様な感染者数にならないとは誰も断言できない。

私のところには、「国が県がではなく、静岡市としての緊急事態宣言を出し、不要不急の外出は禁止の、とどめを刺してほしい。まずこれ以上感染者を増やさないこと、増えた時の対策を第一義的に考えてほしい。」の声が届いている。(静岡市、また1人増えて48人になった。県は、ホテルの借り上げ等で軽症者に対応していく方針。4/16、緊急事態宣言が全国に出された。)経済的支援策は、収束後考えていけばいいのではないのか。命を守るのが政治の第一の責任。もちろん両輪で進められればという事はない。いつまで続くやらと嘆くのではなく、1人1人の自覚によって、3密を避け人との接触を8割減までにし、収縮させていこうではありませんか!

観光文化経済委員会



歴史文化施設イメージ

2月議会では、観光文化経済委員会において、海洋文化の拠点づくりや歴史文化の拠点づくり、経済対策など重要な議案が付託され審議されました。人口増加政策の要の事業を推進する当委員会は、各事業の進捗状況をしっかりとチェックしていかなければと痛感しています。



歴史文化施設建設事業について(6億448万円繰越)

Q: 開館までのスケジュールは。

A: 本年設計に入り、11月着工を目指している。開館は令和4年秋以降を予定している。

【令和2年～3年度】

建設工事、展示制作、資料調査・収集、開館準備

【令和4年秋以降】 供用開始

駿府城公園周辺整備事業と横断的に整備をしていくべきではないか。街づくりの拠点とする面的整備(エリア全体)を行うべきだ。昨年視察に行った金沢市の公園整備を是非参考にしてほしい。今年度、民間の戦略広報監を起用したが、「歴史のまち・静岡」を戦略広報監とどうタイアップしていくかが大切だと考える。

今川義元公生誕五百年祭推進事業について(1,012万円)

Q: 事業内容はどのようなものか。

A: 浅間神社から臨濟寺までを「今川歴史街道」として整備し、路面シートの設置や「今川さん」マンホールを設置する。今後、徳川家康と今川義元を2本立てで観光の柱にしていく。



多文化共生推進事業について(2,572万円)

Q: 事業内容はどのようなものか。

A: 「多文化共生サポーター」養成講座を開催し、20名ほどを養成する。今後、外国人住民実態調査を行っていく。

4月臨時議会

4月補正予算 一般会計 12億400万円を追加 新型コロナウイルス感染症に対する緊急対策に



相談窓口の強化 9,300万円

■「新型コロナなんでも相談ダイヤル」の開設

医療・生活・福祉・経済などのあらゆる相談を総合的に受け付けるコールセンターを開設。

新型コロナなんでも相談ダイヤル

期間：4月下旬～10月（6ヶ月）
平日及び土日祝 9時～20時
＊状況に応じて期間を延長

電話番号 **0570 - 08 - 0567**

＊静岡市ホームページに詳細が掲載されています。



■「新型コロナなんでも相談ダイヤル」と連携した 専門窓口の強化と新設

- ・帰国者接触者相談センターの受付体制及び濃厚接触者等の健康状態確認（フォローアップ）実施体制の拡充
- ・中小企業事業者等の相談窓口の新設

期間：4月下旬～10月（6ヶ月）
月曜～金曜 10時～19時

体制：社会保険労務士、中小企業診断士等 10名

＊まずは「新型コロナなんでも相談ダイヤル」にご相談下さい。

中小企業等への支援 4億9,100万円

■円滑な資金調達のための支援

静岡県の「経済変動対策貸付」と協調し、新型コロナの影響により資金繰りが困難な中小企業・小規模事業者に対し、実質無利子での借入を可能とする利子補給制度を新設する。

【融資対象】新型コロナの影響により売上高が減少した市内中小企業・小規模事業者

【期間】 3年



■事業継続と経営強化のための支援

- ・事業活動を継続するための設備投資、ITを活用した在宅ワーク等の推進に対する助成制度の拡充及び新設
- ・飲食店のテイクアウトや小売店のネットショッピングなどの情報を集約、発信する。



医療・福祉への支援 6億2,000万円

■医療供給を維持するための体制強化

感染が疑われる人の検体採取等を行うための医療用（陰圧）テント等を購入し、市内10箇所の救護病院に無償貸与する。

【購入内容】 ・医療用テント 20張 ・防護服 16,800セット 等

■福祉施設の感染症対策に対する支援

高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、多床室を個室化する改修経費を助成する。

議会日程



【5月臨時議会】

5/14 議案説明会
5/20 本会議

【6月定例議会】

6/9 議案説明会
6/16 本会議（上程）
6/29～7/1 本会議（総括質問）
7/3・7/6 委員会
7/13 本会議（表決）

佐藤せい子



〒422-8008 静岡市駿河区国吉田 4-25-19
TEL：054-267-2000 FAX：054-267-2001
ブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/sseiko1022>
ホームページ satoseiko.com
メール sseiko@nifty.com